



## 2020年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月6日

上場会社名 IMV株式会社  
 コード番号 7760 URL <http://www.imv.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 淳平  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 濱里 一也  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 06-6478-2565

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年9月期第3四半期の連結業績(2019年10月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	8,095	0.0	101	72.9	148	54.8	86	67.1
2019年9月期第3四半期	8,092	7.7	372	21.6	329	28.2	262	7.5

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 110百万円 ( 56.2%) 2019年9月期第3四半期 252百万円 ( 12.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第3四半期	5.30	
2019年9月期第3四半期	16.16	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第3四半期	17,158	6,505	37.9
2019年9月期	15,200	6,503	42.8

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 6,500百万円 2019年9月期 6,501百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		0.00		8.50	8.50
2020年9月期		0.00			
2020年9月期(予想)				8.50	8.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期3Q	16,957,016 株	2019年9月期	16,957,016 株
期末自己株式数	2020年9月期3Q	663,452 株	2019年9月期	735,798 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期3Q	16,259,996 株	2019年9月期3Q	16,221,339 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、現時点では業績に影響を与える未確定な要素が多く、合理的な業績予想の算定が困難な状況のため、連結業績予想につきまして未定としております。今後、合理的な予想が可能となった時点で改めて公表いたします。上記の業績予想に関する事項は[添付資料]P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行により世界的な景気減速が生じ、原油価格の低下や株式価格の大幅な下落が見られました。国内経済につきましても、インバウンド需要の急激な低迷などの内需が落ち込むとともに、各国の感染拡大防止策により外需にも大きなマイナス影響が出始め、景気の先行きに不透明感が増しております。

このような環境の中、当社グループは、振動シミュレーションシステムにおきましては、前連結会計年度に販売を開始いたしました新製品「m130LS」など、新たな市場ニーズの取り込みを進めてまいりました。また、ロケット開発事業のベンチャー企業であるインターステラテクノロジズ株式会社とスポンサー契約を結び、同社が開発中の観測ロケットの打ち上げを支援するなど、振動問題のソリューションパートナーとしてのさらなる可能性拡大を目指しております。テスト&ソリューションサービスにおきましては、国内外とも、引き続き自動車業界を中心に試験実施の引き合いが堅調に推移しております。メジャリングシステムにおきましては、前連結会計年度に発表いたしました振動ピックアップ新製品「VP-8021A」の受注や他社との業務提携を通じてFA業界への進出を目指すとともに、従来からの海外売上に加えて国内でも電力業界向け地震計の営業活動を強化してまいりました。

以上の結果、当社グループの売上高は8,095百万円（対前年同四半期比0.0%増）となりました。利益面では前連結会計年度に新設した受託試験施設における人件費や減価償却費の増加に加えて、特定案件の収益性低下によるたな卸資産の簿価切り下げなどにより営業利益が101百万円（対前年同四半期比72.9%減）、経常利益は148百万円（対前年同四半期比54.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は86百万円（対前年同四半期比67.1%減）となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

#### ① 振動シミュレーションシステム

国内市場におきましては、自動車・自動車部品業界や電機業界、試験所、航空宇宙業界より省エネ型振動シミュレーションシステムなどの受注を受けました。また、前連結会計年度に発売いたしました小型振動試験装置「m130LS」が生産性向上優遇税制の適用を背景に受注を受けるなど、これまでの取り組みが結実してまいりました。海外市場におきましては、欧州地域及び中国におけるEV業界などを中心に大型振動試験機の受注が好調に推移いたしました。

しかしながら、前連結会計年度末における受注残高減少などの影響により、この品目の売上高は5,584百万円（対前年同期比2.9%減）となりました。

#### ② テスト&ソリューションサービス

前連結会計年度に開設した日本高度信頼性評価試験センター（e-TCJ）及び春日井テストラボをはじめ、大型機中心の設備構成とした名古屋ラボがご好評をいただき、受託試験売上増加に貢献いたしました。また、前連結会計年度に引き続き関東および関西において自動車業界を中心に電力・鉄道・航空宇宙分野においても受注があり、売上高が伸長いたしました。加えて、海外ラボも順調な立ち上がりを示し、売上が伸長いたしました。

以上の結果、この品目の売上高は1,684百万円（対前年同期比10.7%増）となりました。

#### ③ メジャリングシステム

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大によりASEAN及び中国向け地震計の販売が停止を余儀なくされましたが、常時監視計の売上が伸長するとともに、信頼性評価システム「MIG-8600B」につきまして好評をいただき、展示会に出展するなどさらなる積極的な販路の拡大を進めてまいりました。

以上の結果、この品目の売上高は826百万円（対前年同期比0.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は前連結会計年度末と比べ1,957百万円増加し、17,158百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,975百万円増加し、10,858百万円となりました。この主な要因は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大が当社の事業環境に影響を及ぼす可能性を鑑みて運転資金の追加確保を行ったことにより、現金及び預金が1,557百万円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末と比べ18百万円減少し、6,299百万円となりました。この主な要因は、減価償却によるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末と比べ1,955百万円増加し、10,652百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末と比べ687百万円増加して7,371百万円となり、固定負債は前連結会計年度末と比べ1,268百万円増加して3,281百万円となりました。これらは主に、上記のとおり運転資金の追加確保を行った結果、短期借入金が780万円、長期借入金が1,265百万円増加したことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末と比べ1百万円増加し、6,505百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末と比べ4.9ポイント減少し、37.9%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の拡大に伴う日本政府の緊急事態宣言の発令等により、主力事業である振動シミュレーションシステムにおいて国内外における活動エリアが制限された結果、顧客先を訪問できないなどの事態が発生しており、4月以降の受注活動を通じて当初見込まれた実績が達成できないリスクが高まっております。このような状況において、今後の業績を見通すことは極めて困難と判断いたしましたので、2020年9月期の連結業績予想を未定とさせていただきます。

通期の連結業績予想数値の修正 (2019年10月1日～2020年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A)	12,500	1,000	1,000	800
今回修正予想 (B)	—	—	—	—
増減額 (B - A)	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—
ご参考 前期実績 (2019年9月期)	12,348	730	652	366

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,143,409	2,701,223
受取手形及び売掛金	4,224,722	3,480,874
電子記録債権	600,599	1,007,324
製品	555,634	578,884
仕掛品	1,312,827	1,877,297
原材料	856,548	891,903
その他	192,778	324,665
貸倒引当金	△3,441	△3,241
流動資産合計	8,883,079	10,858,930
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,555,150	2,544,786
土地	1,935,656	1,935,656
その他(純額)	1,181,561	1,171,520
有形固定資産合計	5,672,367	5,651,963
無形固定資産		
のれん	12,555	6,277
その他	69,757	59,443
無形固定資産合計	82,313	65,720
投資その他の資産	562,941	581,450
固定資産合計	6,317,622	6,299,135
資産合計	15,200,702	17,158,065
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,714,216	1,457,807
電子記録債務	1,027,968	1,059,551
短期借入金	2,125,000	2,905,000
1年内返済予定の長期借入金	361,404	671,490
未払金	427,759	302,160
未払費用	346,595	322,868
未払法人税等	212,058	4,071
未払消費税等	12,617	7,953
製品保証引当金	89,000	76,000
株式報酬引当金	37,129	-
訴訟損失引当金	17,844	-
その他	312,638	564,798
流動負債合計	6,684,231	7,371,701
固定負債		
長期借入金	1,669,480	2,935,020
長期未払金	192,169	192,169
資産除去債務	47,043	47,394
その他	104,265	106,508
固定負債合計	2,012,958	3,281,093
負債合計	8,697,189	10,652,794

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	563,437	576,648
利益剰余金	5,545,845	5,494,185
自己株式	△159,410	△143,736
株主資本合計	6,414,689	6,391,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,975	52,155
為替換算調整勘定	26,050	56,754
その他の包括利益累計額合計	87,025	108,910
非支配株主持分	1,796	4,446
純資産合計	6,503,512	6,505,270
負債純資産合計	15,200,702	17,158,065

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年6月30日)
売上高	8,092,204	8,095,188
売上原価	5,716,916	6,013,997
売上総利益	2,375,287	2,081,190
販売費及び一般管理費	2,002,362	1,980,106
営業利益	372,925	101,083
営業外収益		
受取利息	541	583
受取配当金	3,481	3,219
受取賃貸料	31,371	30,496
受取保険金	30,529	-
雑収入	23,019	37,217
営業外収益合計	88,943	71,517
営業外費用		
支払利息	14,215	16,122
為替差損	106,271	-
雑損失	11,956	7,502
営業外費用合計	132,442	23,624
経常利益	329,426	148,976
特別利益		
受取保険金	55,133	-
投資有価証券売却益	4,417	-
固定資産売却益	2,368	-
特別利益合計	61,919	-
特別損失		
固定資産売却損	-	1
固定資産除却損	355	-
特別損失合計	355	1
税金等調整前四半期純利益	390,991	148,975
法人税、住民税及び事業税	173,283	75,435
法人税等調整額	△22,265	△15,489
法人税等合計	151,018	59,946
四半期純利益	239,973	89,029
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,189	2,808
親会社株主に帰属する四半期純利益	262,163	86,220



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	239,973	89,029
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△185	△8,820
為替換算調整勘定	12,941	30,545
その他の包括利益合計	12,756	21,725
四半期包括利益	252,729	110,754
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	283,650	108,104
非支配株主に係る四半期包括利益	△30,920	2,649

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

会計上の見積りについて

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響で、我が国においても緊急事態宣言が発令されたことや、海外において経済・社会活動が制限されたことにより、当社グループの事業活動に影響を及ぼしております。今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期については見通しが不透明な状況にありますが、当社グループでは、当連結会計年度末にかけて徐々に収束し回復に向かうものと仮定して、繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損等  
の見積りを行っております。

## 3. その他

## 生産、受注及び販売の状況

## (生産実績)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		5,926,994	71.4	5,665,091	69.7	95.6
テスト&ソリューションサービス		1,523,823	18.4	1,638,037	20.2	107.5
メジャリングシステム		849,987	10.2	822,627	10.1	96.8
計		8,300,805	100.0	8,125,756	100.0	97.9

## (受注高実績)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		5,965,329	69.7	5,589,513	68.5	93.7
テスト&ソリューションサービス		1,694,625	19.8	1,786,095	21.9	105.4
メジャリングシステム		904,035	10.5	783,771	9.6	86.7
計		8,563,989	100.0	8,159,379	100.0	95.3

## (受注残高)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		4,214,570	86.3	3,443,446	85.2	81.7
テスト&ソリューションサービス		349,927	7.2	350,093	8.7	100.0
メジャリングシステム		320,156	6.5	246,953	6.1	77.1
計		4,884,654	100.0	4,040,492	100.0	82.7

## (販売実績)

品目	期別	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		5,749,897	71.1	5,584,018	69.0	97.1
テスト&ソリューションサービス		1,521,547	18.8	1,684,303	20.8	110.7
メジャリングシステム		820,759	10.1	826,866	10.2	100.7
計		8,092,204	100.0	8,095,188	100.0	100.0